

第 31 回京臨技北部学術発表会

主催

一般社団法人 京都府臨床検査技師会

開会の挨拶

第 31 回京臨技北部学術発表会

学会長 園田真之

前回の 30 回北部学術発表会から 3 年が経過しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2 年中止しやっと今年度開催することができました。

この 3 年間で様々な変化が起こりました。研修会もオンライン開催が増えましたし、メーカー主催の研修会も同様現地開催はなくなり、オンライン開催に切り替わりました。わざわざ時間をかけて足を運ばなくても、どんな場所でも参加できるのが素晴らしい！更にコスト的なところも少なく済みます。参加者も運営側も至れり尽くせり。ただ、コミュニケーションが全く取れなくなるのが大きなデメリットだと感じています。他施設の検査技師やメーカーさんの仕事の話や他愛もない会話、これが無いのが非常にさみしい。こういう繋がりって非常に大事だと思っています。

北部の諸先輩方が築いてこられた、北部施設の横のつながりが薄れていかないよう、また、現地開催を知らない、マスクを外さない事を知らない世代の為に、北部学術発表会は現地開催に拘っていただければと考えております。

今回、教育講演で竹下仁先生をお招きし、「演題発表のネタの見つけ方」、特別講演で白波瀬浩幸先生をお招きし「臨床検査技師としての 39 年間を振り返って」をご講演頂きます。非常に興味深い、先生方の今までの経験を活かした内容だと思いますので、是非、現地まで足を運んでいただければと思います。

コロナ禍でお忙しいとは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

北部学術発表会の運営について

1. 開催日 2022 年 11 月 26 日（土）
2. 会場 西駅交流センター3 階ホール
3. 参加者の皆様へ
 - ・受付 3 階ホール入口にて 演者受付 12 時～
一般受付 12 時 30 分～
 - ・必ずデジタル会員証の提示をお願いいたします。
 - ・会費は会員、賛助会員 500 円、非会員は 3500 円です。
 - ・参加費納入後、ネームプレートをお受け取り下さい。
 - ・ネームプレートに自筆で所属と氏名を記入し入れ、会期中常時着用表示下さい。
 - ・ネームプレートは発表会終了後に、受付へ必ず返却ください。
4. 演者の皆様へ
 - ・発表時間 発表 7 分、質疑討論 2 分
 - ※YIA 部門は原則としてフロアからの質疑は受け付けません。
 - ・発表形式 PC プロジェクターによる口演
 - ・PC は Windows10 に office365 がインストールされたものを使用します。
 - ・発表用データの作成は以下の要領をお願いいたします。
 - ✓ アプリケーションは Win 版 office365 です。
 - ✓ 作成した PC 以外でも動作する事を確認してください。
 - ✓ バックアップデータを必ず準備してください。
 - ✓ ウイルスに感染していないことを確認してください。
 - ✓ フォントは OS 標準で使えるものをお使いください。
 - ✓ 動画について Windows Media Player で動作する形式を用意し、PowerPoint ファイルと同一階層に動画ファイルを保存してください。
 - ✓ データは USB メモリで持参してください。
 - ✓ 受付は 12 時より行っております。必ず演題 PC にて動作確認を行ってください。
 - ✓ 発表 10 分前には次演者席に着席ください。
5. 質疑討論について
 - ・質疑は、挙手し、座長（司会者）の許可を得てから、所属、氏名を明らかにしてから発言してください。

タイムテーブル

【会場】 西駅交流センターホール

12:30～	受付開始
13:00～13:05	開会の挨拶
13:05～14:20	発表演題（１～６）
14:20～14:40	休憩
14:40～15:50	教育講演「発表演題のネタの見つけ方」 竹下仁先生
15:50～16:00	休憩
16:00～17:10	特別講演「臨床検査技師としての 39 年間を振り返って」 白波瀬浩幸先生
17:10～17:15	閉会の挨拶

プログラム

●教育講演

「学会発表のネタの見つけ方」

講師 竹下 仁

(京都橘大学健康科学部臨床検査学科 非常勤講師)

座長：園田真之（丹後中央病院）

●特別講演

「臨床検査技師としての 39 年間を振り返って」

講師 白波瀬 浩幸

(株式会社 KBBM 社長補佐・バイオリソース管理部門長)

座長：谷口勇二（京都ルネス病院）

●発表演題 13:05 ～ 14:20

【検体検査部門】 座長：余田武志（市立福知山市民病院 BML 検査室）

1. 尿定性試験紙の保管条件の違いによる影響の検討
谷口勇二（京都ルネス病院）
2. 【YIA】直接クームス試験陽性であった事例
加藤宙良（舞鶴共済病院）
3. 新型コロナウイルスワクチン接種後の経時的抗体価推移について
～当院臨床検査科職員を対象として～
清水なつみ（綾部市立病院）

【生理検査、チーム医療他】座長：小畑義規（舞鶴共済病院）

4. 綾部市立病院における、タスクシフト／シェアへの取り組み
村上聡（綾部市立病院）
5. 【YIA】当院における心臓カテーテル業務への臨床検査技師の関わり
栗野優佳（舞鶴共済病院）
6. 「臨床検査技師 AtoZ」を用いた広報活動について（報告）
滝本寿史（綾部市立病院）

●教育講演

学会発表のネタの見つけ方

京都橘大学臨床検査学科

竹下 仁

【はじめに】

学会は自己の研究成果を発表し、他の研究者・専門家と議論や意見交換を行う場であり、臨床検査の進歩・発展においても重要な役割を果たして来ており、学会参加や発表は臨床検査技師の大切な努めのひとつです。

しかし、学会発表は、テーマ(ネタ)を決めて、目的、対象・方法、結果、考察などの一連の作業をクリアする必要があります。しかし、決して難しく考える必要はありません。毎日の業務の中にもネタは潜んでいます。そこで今回、われわれが発表した事例や他施設の発表事例を紹介し、ネタにたどり着いた経緯や検討内容などの紹介を交えてお話させていただきます。

【ネタの事例】

ここでは、新しい技術や機器の検討、症例報告、日常業務の工夫・改善などに加え、アンケート調査や施設特性に由来する事例など、できるだけ広い範囲からネタを紹介したいと思います。

新しい技術・機器(当時の)の検討では、心筋マーカーの臨床的評価と中毒検査の性能試験を、症例報告では赤痢アメーバ検出例と解熱鎮痛薬の大量服用事例を紹介します。また、日常業務の工夫・改善では、患者アメニティの改善と救急(緊急)検査の迅速性改善について、性能検討では腹部疾患における血液検査の性能評価を紹介します。さらにアンケート調査では救急初期診療検査の課題抽出とその対策について紹介します。

【おわりに】

学会発表にはたくさんの時間とエネルギーを要しますが、それを上回る収穫が得られる可能性があります。例えば、世界で当事者しか知らない学術的新事実の発見、そしてその発見の経緯や意味付けなどを学会において発表することは、荣誉であり、学会発表を非常に楽しくすることだと思います。もちろん客観性に基づいた評価、公正な判断、具体的で簡潔・明瞭な表現などは学会発表の大切な条件です。これらは患者さんと接するときや、他職種と意見交換する時に正しく伝え・理解するためのコミュニケーションの基本でもあると思います。

悩むなら、実行 !! とにかく初めの一步を踏み出してみてください……。

●特別講演

臨床検査技師としての 39 年間を振り返って

株式会社 KBBM バイオリソース管理部門

白波瀬 浩幸

【はじめに】

民間病院(医療法人洛和会)、自治体立病院(市立舞鶴市民病院)、大学病院(京都大学医学部附属病院)の勤務を経て今年 3 月に定年を迎え、4 月から現職となった。そのなかで 27 歳から 44 歳まで 17 年間は、京臨技の北部研究班の一員で市立舞鶴市民病院勤務であった。舞鶴市民病院時代は勿論のこと、臨床検査技師を生業として 39 年間を楽しく充実した日々を過ごせたので、京臨技と京臨技北部研究班の皆さまへ感謝の意味を兼ねて講演させていただきたい。

【技師になるきっかけ】

京都府天田郡三和町(現福知山市)出身。高校 3 年夏まで進学はあきらめていたところ、大学の夜学に通うという選択肢があることを友人から知った。進路指導室で夜間部のある大学を探していると、「臨床検査技師」という職業があること、夜間部の専門学校があることを知り、京都保健衛生専門学校第二臨床検査学科に入学した。臨床検査技師という職業について知っていたことは、血液や尿の検査を行う技術系の仕事でレントゲン技師とは違うということだけであった。

【勤務経歴と転機】

京都保健衛生専門学校の入学手続きを行った日に、求人があった洛和会に就職希望を出して正社員として採用となった。卒業、臨床検査技師資格取得後もそのまま継続して勤務して病理検査室の立ち上げに携わり、そのまま病理業務に従事した。1 度目の転機は、市立舞鶴市民病院で細胞検査士資格をもつ京都府北部の出身者を探していることを知人から紹介され入職した。2 度目の転機は、市立舞鶴市民病院が内科医の総辞職を受けて病院存続の危機となり、2 年間常勤内科医不在のまま運営したが病院再建の目途が立たないため、舞鶴市から早期勧奨退職の勧めがあり応募した。退職後、以前勤務していた医療法人から声をかけていただき勤務を始めた 1 年目に京都大学医学部附属病院から声をかけていただき入職した。その後 15 年間勤務して定年退職を迎え、本年 4 月から京都大学の学内に本社をもつベンチャー企業に再就職した。

【お伝えしたいこと】

「人生塞翁が馬」という故事がある通り、人生で遭遇する吉凶は変転することがある。しかし、日々自己研鑽しておくことで、ピンチが来た時にこれをチャンスに変えることができることをお伝えしたい。そして京都大学医学部附属病院で経験したがんゲノム医療のこと、そして都市と田舎の二拠点生活をする中で、週末は農業、平日は医療と全く違う 2 つのことが経験できる、「半農半 X」というライフスタイルの面白さもあわせてお話しさせていただく。

● 発表演題 1

尿定性試験紙の保管条件の違いによる影響の検討

◎谷口 勇二

医療法人福富士会 京都ルネス病院 臨床検査科

【はじめに】尿試験紙法は操作が簡便で、低コストで多項目を同時測定できることから、最も一般的なスクリーニング検査として広く実施されている。しかし、尿の色調や薬剤の影響により偽反応が多く、結果の解釈に注意を要する検査でもある。さらに誤った使用・保管方法では試験紙の劣化等につながり、誤った結果を示す可能性がある。当院では尿定性検査は半自動測定装置を用いており、検査者が尿に試験紙を浸し、判定を機械が行っているが、試験紙を取り出した後、容器の蓋を閉め忘れたり、蓋の締め方が緩かったりすることがある。今回、尿試験紙を誤った保管方法で保管すると、どのような影響があるか、とくに蓋の締め方に着目して検討を行った。

【方法】試験紙は栄研化学株式会社のウロペーパーⅢ栄研を使用し、ウロビリノーゲン、潜血、ビリルビン、ケトン体、ブドウ糖、蛋白質、pH、亜硝酸塩の8項目を対象とした。蓋の閉め方、乾燥剤の有無などを変えた5種類の保管容器に7日間毎日試験紙を追加していき、8日後に各容器内の試験紙を確認した。確認後、それぞれの試験紙で正常検体・異常検体を測定し、反応性の違いを見た。保管時の平均室内温度は湿度:26℃、72%であった。

【結果】蓋を外し保管していた試験紙は潜血、亜硝酸塩に変色が見られた。変色が見られた試験紙で検体を測定すると偽陽性を示した。

【結語】試験紙の項目によって湿気に変色しやすい項目・しにくい項目があり、特に潜血や亜硝酸塩は影響を受けやすいことが確認できた。変色した試験紙で検査を行うと誤判定を招くので、変色した試験紙は使用せず廃棄する。

変色しなかった項目についても、その他の要因(場所、温度、湿度、メーカーの違いなど)で影響を受ける可能性はあるので、必ず添付文書に記載された正しい保管条件を守ることが徹底し、正しい検査結果を報告することに努める。

(連絡先:0773-22-3581)

● 発表演題 2

赤血球製剤が直接クームス試験 (DAT) 陽性であった一例

◎加藤 宙良、村上 育子、嶋本 知子、高井 未来、藤田 翔一、内藤 里佳、小西 由久、
大槻 剛史

国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 臨床検査科

【はじめに】直接クームス試験 (direct antiglobulin test: 以下 DAT) は、すでに赤血球に γ -グロブリンまたは補体が結合しているか否かを確認する試験である。

主に、自己免疫性溶血性貧血、溶血性輸血副作用、胎児・新生児溶血性疾患、薬剤起因性溶血性疾患等にて陽性になる。今回、クロスマッチを契機に赤血球製剤が DAT 陽性であった一例を経験したので報告する。

【症例】70 代男性。既往歴は、骨髄異形成症候群、呼吸不全、肺気腫等であり、今回、呼吸苦を主訴に慢性閉塞性肺疾患により入院となった。入院時に行った採血の結果は、WBC: $0.8 \times 10^9/L$, RBC: $1.92 \times 10^{12}/L$, HGB: 6.4g/dL, PLT: $76 \times 10^9/L$, T-Bil: 0.51mg/dL, D-Bil: 0.14mg/dL, LDH: 141IU/L で、血液型は A 型 RhD (+), 不規則抗体: 陰性、コロナ抗原検査は陰性であった。その結果、貧血により輸血を行った。輸血前検査は、カラム凝集法でのクロスマッチが陽性 (1+) となった。追加検査により、陽性製剤の DAT はカラム凝集法で陽性 (1+)、試験管法で陰性 (0)、試験管法によるクロスマッチは陰性 (0) であった。

【経過と結果】

	HGB: g/dL	T-Bil: mg/dL	D-Bil: mg/dL	LDH: IU/L
翌日	7.2	1.03	0.34	122
4 日後	7.4	0.41	0.17	82
1 週間後	7.8	0.56	0.20	103

輸血後の採血結果は表の通りであり、重篤な輸血副反応は認められなかった。2 日後、13 日後、20 日後、1 ヶ月後に A 型 RhD (+) 製剤 2 単位オーダーがありクロスマッチは全てカラム凝集法: (-) 適合で、不規則抗体の新たな検出も認められなかった。

【まとめ】今回、クロスマッチの結果から、赤血球製剤が DAT 陽性であった一例を経験し、DAT 陽性について深く考える機会を得た。自動化が普及している今日でも輸血検査の標準法は試験管法であるため、試験管法による検査の技術習得が重要であることを確認した。今後は貴重な献血血液の有効利用も念頭に安全な輸血療法が行えるよう、用手法による輸血検査の精度向上に努めたい。

(連絡先: 0773-62-2510 内線: 150)

● 発表演題 3

新型コロナウイルスワクチン接種後の経時的抗体価推移について
～当院臨床検査科職員を対象として～

◎清水 なつみ、小畑 悦子、山口 直則
綾部市立病院 医療技術部 臨床検査科

【背景】新型コロナウイルスに対するワクチン接種が進み、2022 年 10 月現在、我が国の人口の約 8 割が 2 回目接種を、約 6 割が 3 回目接種を完了し、4 回目以降の接種も徐々に進められている。しかしながら未だ収束の気配はみられず、オミクロン株系統による感染拡大が続いている。また、感染予防にはワクチン接種により誘導されるスパイクタンパク質に対する抗体の産生及び細胞性免疫応答が重要であることが知られている。スパイクタンパク質受容体結合ドメインに対する抗体は中和抗体と最も強く関連することから、ワクチン接種後に獲得した抗体価の推移や持続性、持続期間、有効性について経時的に検討することの意義は大きい。今回、当院臨床検査科において経時的に SARS-CoV-2 抗スパイクタンパク(S)抗体価を測定する機会を得たので、その推移について報告する。なお、本検討は当院倫理委員会の承認を得て実施した。

【対象】同意が得られたワクチン(ファイザー社製 コミナティ筋注®)接種後の当院臨床検査科職員 20 名(男性 6 名、女性 14 名、年齢 21 歳～75 歳、平均 48.5 歳)を対象とした。

【方法】ワクチン 2 回目接種後 1 か月目を初回とし、以降 1 か月毎に測定を実施し、継続的なモニタリングを行った。測定試薬はロシュ・ダイアグノスティックス株式会社(以下ロシュ社)の Elecsys Anti-SARS-CoV-2 S RUO、測定機器は電気化学発光免疫測定法(ECLIA)を測定原理とするロシュ社の cobas8000 e801 を用いた。

【結果】ワクチン 2 回目接種 1 か月後には全例の抗体価上昇が認められ、平均抗体価は 2557U/mL であった。その後は減少傾向を示し、8 か月後(3 回目接種直前)の平均抗体価は 645U/mL で、平均 74.8%減少した。9 か月後(3 回目接種 1 か月後)の平均抗体価は 27330U/mL と、ブースター効果により約 42 倍に上昇した。以降は再び、時間経過とともに減少傾向を示した。

【結語】ワクチン 2 回目接種 1 か月後には全例が陽性となり、ワクチン接種による抗体の獲得が示唆された。抗体価の多寡には個人差がみられた。抗体測定の有用性として、既往感染の指標となる点や、ワクチン接種の効果判定、その必要性の評価などを含めた疫学的検証が挙げられる。測定意義や解釈について不透明な点もあるが、抗体測定の有用な活用方法を模索しつつ、継続的なモニタリングを今後も実施していく予定である。

(連絡先:0773-43-0123)

● 発表演題 4

綾部市立病院における、タスクシフト/シェアへの取り組み

◎村上 聡¹⁾ 四方 学¹⁾ 山口 直則¹⁾
綾部市立病院 医療技術部 臨床検査科¹⁾

【はじめに】 医師の長時間労働が問題となる中で、2024年から「医師の働き方改革」が推進される。厚生労働省の「医師の働き方改革の推進に関する検討会」で2019年から22回にわたる議論がなされ、その中でタスクシフト/シェアの重要性が検討された。2019年10月から「医師の働き方改革を進めるためのタスクシフト/シェアの推進に関する検討会」が設置された。そして令和3年に「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律(令和3年法律第49号)」が公布され、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正、令和3年10月1日に施行された。当院における、タスクシフト/シェアに関する取り組みを報告する。

【目的】 2024年医師の働き方改革に向けタスクシフト/シェアできる業務を検討し、他職種との関わりを精査した上で推進可能な業務を選定し実際の業務として活動を始める。

【方法】 タスクシフト/シェアに関する取り組みの中で、採血を行う際に静脈路を確保し点滴装置を接続する行為において、看護部と研修方法や院内資格のあり方について協議し、研修ならびに院内資格(静脈注射レベルⅢ-a 認定)を確立した。

【結果】 2020年12月より看護部教育委員長の担当師長と協議を重ね、日本看護協会が制定する「静脈注射の実施に関する指針」(2003年4月日本看護協会)に沿うような教育方針や院内資格(静脈注射レベルⅢ-a 認定)を決定した。2021年臨床検査技師10名が先行して研修を修了し、院内資格(静脈注射レベルⅢ-a 認定)を取得した。翌年2022年から、診療放射線技師、臨床工学技士とも連携し研修を行っている。今後、救急室業務において、バイタルサインの測定、患者移送、生理検査、採血業務に伴う静脈路確保が推進できるよう協議を重ねる。

【考察】 現在、「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律附則第15条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する研修」(令和3年厚生労働省告示第275号)を修了している臨床検査技師は9名で、院内資格(静脈注射レベルⅢ-a 認定)取得者は10名である。今後臨床現場で医師、看護師と協力しタスクシフトを推進するには医師、看護師の理解と、協力が必要である。我々が、院内で活躍するためには日本看護協会が進める教育を見本とし、看護部と連携した院内独自の教育システムの構築が重要と考える。

(連絡先:0773-43-0123 内線 123)

● 発表演題 5

当院における心臓カテーテル業務への臨床検査技師の関わり

◎栗野優佳、小畑 義規、阿部 竜哉、大槻 里圭子、永野 由香里、仲田 司、大槻 剛史
国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 臨床検査科

【はじめに】 日本臨床検査技師会が推奨するタスク・シフト/シェアの項目のうちのひとつに、心臓・カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作というものがある。当院では、血管造影室が開設された当時から、臨床検査技師が心臓カテーテル業務にチーム医療の一員として携わってきた。今回はその業務への臨床検査技師の関わりについて報告する。

【当院の心臓カテーテル業務】 当院の臨床検査技師の主な業務は、経皮的冠動脈形成術 (Percutaneous Coronary Intervention 以下 PCI) と右心カテーテル検査の補助である。PCI では、術中の 12 誘導心電図・SpO₂・血圧をポリグラフで監視し、右心カテーテル検査では右心系心内圧計測や心拍出量を算出し報告している。現在は心臓カテーテル業務に 5 人の臨床検査技師が携わっており、夜間・休日も 24 時間のオンコール体制で対応している。

【生理検査との関連】 虚血性心疾患を疑う患者には、心電図や心臓超音波の検査を実施することでおおまかな病変部位を推測し、それをもとにカテーテルを用いた検査および治療が行われる。そして、心臓カテーテル検査によって得られた結果から、実際の診断と術前の検査結果に乖離がないかどうかを確認することでフィードバックを得て、生理検査精度の向上に繋げている。

【結語】 臨床検査技師が直接臨床の現場に終始立ち会うことは少なく、カテーテル業務に携わることは他職種のスタッフとコミュニケーションをとることのできる貴重な機会である。それにより、それぞれの専門分野に特化した知識を共有することもできる。当院の臨床検査科では、2024 年より施行されるタスク・シフト/シェアに向けた講習の受講を進めている。追加資格を取得することにより、心臓カテーテル業務に留まらず他職種のスタッフと協働できる機会を増やし、今後も検査室外の業務にも積極的に参画し、専門性を発揮していきたい。

(連絡先:0773-62-2510 内線:142)

● 発表演題 6

「臨床検査技師 AtoZ」を用いた広報活動について(報告)

◎ 滝本寿史¹⁾⁵⁾、小畑義規²⁾⁵⁾、園田真之³⁾⁵⁾、白波瀬浩幸⁴⁾⁵⁾

綾部市立病院¹⁾、舞鶴共済病院²⁾、丹後中央病院³⁾、(株)KBBM⁴⁾、臨床検査技師 AtoZ 研究所⁵⁾

【はじめに】

AtoZ とは「全部の」「全ての」「全部含まれた」というような意味をもつ言葉である。「臨床検査技師 AtoZ」(以下、AtoZ)は A から Z まで 26 個の頭文字からキーワードを導き、臨床検査技師を解説している。北部学術発表会 30 周年を記念して、北部研究班が企画制作した。今回、AtoZ 制作後の経過について報告する。

【目的】

AtoZ を読んでもらうことで、臨床検査技師の仕事を市民や学生に広く知ってもらう。また、京臨技会員のコミュニケーションツールとして、名刺がわりに活用してもらう。

【方法】

- ①京臨技会員・賛助会員に周知し、配布する。
- ②北部地域の病院施設などで配布する。
- ③地元新聞社に取材を依頼する。
- ④臨床検査専門誌に掲載を依頼する。
- ⑤ポスター展示を企画する。
- ⑥検査と健康展などのイベントや学生向けの職業紹介で配布する。
- ⑦巻末にアンケート用 URL および QR コードを掲載し、インターネットでアンケートを募集する。

【結果および活動報告】

- ①京臨技会員・賛助会員には「京臨技ニュースレターNo.70」(2021 年 1 月)に同封し、配布した。
- ②北部地域の病院施設や舞鶴市保健センター、舞鶴東図書館などで配布してもらった。
- ③「あやべ市民新聞」の取材を受け、紙面(2021 年 3 月 31 日付)に掲載された。
- ④「月刊メディカル・テクノロジー49 巻 12 号」(2021 年 12 月)の Information で紹介された。
- ⑤福知山市立図書館中央館で「ミニ検査と健康展」(2021 年 12 月 4 日～17 日)を開催し、ポスター展示を行った。開催期間中の入館者は 5,468 人であった。京都新聞の取材を受け、紙面(2021 年 12 月 8 日付)に掲載された。
- ⑥検査と健康展などのイベントや各病院施設のコメディカル体験などで配布した。

【考察】

アンケートでは 20 件の意見が寄せられた。「AtoZ をご覧になって臨床検査技師の仕事がわかりましたか」の問いに、90%が「わかった」と回答があった。また、「臨床検査技師の仕事に興味をもちましたか」の問いには、85%が「興味をもった」と回答があった。新型コロナウイルス感染症の影響で各種イベントが中止になり、AtoZ を直接に配布する機会がなかった。そんな中でも、新聞掲載やポスター展示で、多くの市民に臨床検査技師を知ってもらうきっかけができた。北部地域では十分に活動できたが、この活動を京都府全域に広げることが今後の課題である。

【結語】

AtoZ を用いることでコロナ渦においても地道な広報活動が実施できた。これからも、AtoZ を有効に活用して、臨床検査技師の仕事を伝えていきたい。

(連絡先:0773-43-0123)

おわりに

第 31 回京臨技北部学術発表会
実行委員長 谷口勇二

コロナ禍で現地開催が危ぶまれる中、3 年ぶりに北部学術発表会を開催することができる運びとなりました。

今回初めて実行委員長という大役を仰せつかりましたが、段取りが悪く、講師の先生方、実行委員の皆様にご迷惑・ご心配をおかけしました。開催できるのは皆様の御助力のおかげであることが身に染み、感謝の思いしかありません。

北部学術発表会は、京都府北部の臨床検査技師にとって、特別な意味を持った学会であると私は認識しております。同じ地域で働く臨床検査技師の方々から発表等を通じて刺激を受け、交流を深め、他施設の業務や症例、取り組みを知り、自施設での業務に活かすことは将来的に北部地域全体の検査技師のレベルアップ、ひいては臨床検査技師の地位向上にも繋がると確信しています。

今回、竹下仁先生に「発表演題のネタの見つけ方」、白波瀬浩幸先生に「臨床検査技師としての 39 年間を振り返って」をご講演頂きます。先生方のご講演によって、北部の皆様が自分も北部学術発表会や、他の学会でも発表してみたい、検査技師として充実した人生を歩みたい、という気持ちになるのではないかと勝手に想像しています。

一般演題も多数の応募を頂き、どの演題も興味深い内容となっております。

この素晴らしい学会に多くの方が足を運んでくださることを楽しみにしています。